

BRM307伊豆高原300（2026）試走レポート（相良）

春の訪れが待ち遠しい2月下旬に、
試走に行ってきました。個人的には、
昨年フレッシュ参加前予行演習でほぼ同じコースを走った折の
「規定時間1時間超え完走」という雪辱をなんとか果たしたいという思いもありました。



基本情報

- 試走実施日時 : 2026年2月21日 7時スタート
- 天候 : 晴れ
- 気温 : 朝晩は若干冷え込み、
日中はネックウォーマーが要らないくらい
- 服装トップ : ベースレイヤ（ファイントラック ドライレイヤー）
ミッドレイヤ（モンベル ジオラインM.W.）
アウターレイヤ（パタゴニア 大昔のフリースR1）
AJたまがわジャージ
早朝と日没後にはこの上にモンベルウインドブレーカー
ネックウォーマー、指抜きグローブ+ニット手袋
- 服装ボトム : パールイズミ 起毛ロングパンツ+UNIQLOショート
- 雨具 : 持参せず。

書き出して痛感したのですが、これ10年以上前のトレンドですね。ファイントラックの撥水性がほぼ無くなっているのに今回初めて気づきました。高機能衣類は寿命短いですね…。UNIQLOショートパンツはレーパンに無いポケット機能を追加するために履きました。季節柄ティッシュペーパーが手放せないのもポケットの有無はかなり重要です。

走り出しからCT1（セブンイレブン葉山一色店まで）

二子玉川の兵庫島公園をスタートしてからR1に入るまでの道は結構信号に阻まれることが多いです。スピードを出せる環境でもないので焦らず進みましょう。

高島町の左折ポイントはキューシート記載の通り、ガード下を直進して**2本目**を左折です。つい1本目（高島町～桜木町間の高架下を間近に見る通り）に入ってしまうそうになりますが気をつけて。

CT1からCT2（ローソン西湘江之浦店）まで

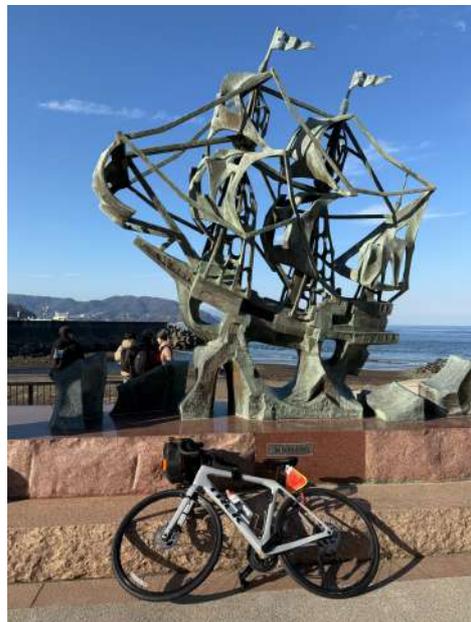


いつもの湘南道を西進します。ここで爆風にやられると本当にやる気がなくなりますが、試走当日は幸い微風でやり過ごすことができました。昨今有名になりすぎて問題視されている鎌倉高校前駅の踏切はこの日もやっぱり観光客の方が多く、車道にはみ出てる人こそいませんでしたがあまり速度を上げすぎるのはリスクかもしれません。そ

れでなくても車が多くて慎重な走りを求められる場所ですので気をつけましょう。また試走当日だけかもしれませんが、早川口Sを左折する手前から交差点をはみ出すくらいに車列が続いていて、ここはいつもこんなに渋滞したっけか、と驚きました。事故渋滞・工事渋滞ではなかったので原因がよくわからなかったのですが、しばらく走っていると車列が途切れますのでそれまでの辛抱です。人にもよりますが、CT2からCT3までは結構きつめの区間になりますので補給をしっかりしておきましょう。

CT2からCT3（ローソン伊豆高原東店）まで

自分はほぼ毎回間違えてしまうのですが、門川のY字路では「右」です。上り坂であっちは行きたくないなとつい思ってしまう方です。間違えて左に入ると「自転車この先ダメ」という看板が幾つも立っているのだから分かります。アップダウンが続いてしんどい 구간だと思えます。川奈の急坂ポイント、距離は1キロ程度なのですが数字以上に長く感じます。交通量は多くありませんがそれでも後ろから車に追い越される瞬間もありますので自分自身のふらつき・蛇行には注意してください。その後の急な下り坂も同様です。



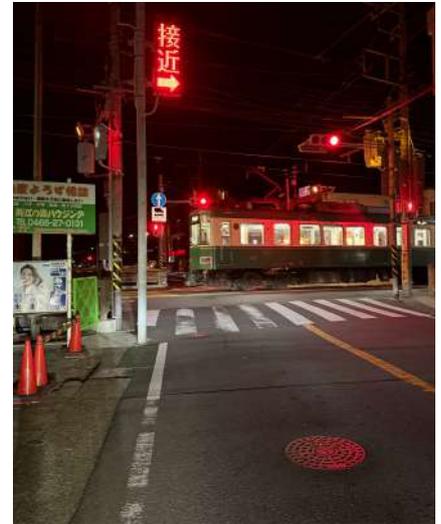
CT3からCT4（ローソン湯河原中央一丁目店）まで



伊豆高原300というコース、2年続けて走った印象としては「往路より復路の方が時間貯金を稼げる」作りになっている気がします。試走当日はこの辺で日が沈み、日中ほかほか陽気だった分若干冷えを感じました。できればCT3でアウターを追加するなどの対策をすることをお勧めします。往路で上り坂に苦戦させられた分下り坂が多めに感じられますが、路面は暗めなのでライトはしっかり点灯させましょう。

CT4からCT5（ファミマ鍛冶ヶ谷二丁目店）まで

R135の根府川のあたりだったかな？一部道路工事による片側通行ゾーンがありました。反対車線に移動して臨時設置の信号に従って走行するのですが、中央分離帯にあたるラインにキャッツアイ（チャッターバー）が敷設されています。もし当日も工事が続いているようであれば、日が落ちてちょっと疲れたタイミングでキャッツアイを踏まないようくれぐれも注意してください。CT5のファミマでは向かって右側の白い壁の前、ここは駐車ゾーンになりますので避けていただきキューシート記載通り「向かって左の三角形のスペース」に自転車を止めていただきますようお願いします。



CT5からゴール受付（多摩川河川敷・兵庫島公園）まで

あまり特筆することもない区間ですが、自分はここでガクッとペースが落ちてしまいました。走ってる間は気づかないものですが、CT5までは1時間ちょっとあったはずの貯金が数十分単位でごっそり削れているのに気づいて慌ててペースを上げる、という感じで、ゴールした時には規定時間15分前でした。

暫定リザルト

CT1	10:09
CT2	13:07
CT3	16:42
CT4	19:46
CT5	00:06
ゴール	02:46

AJたまがわで導入された「BRM-Entry」システムに「簡易キューシート」機能が実装されています（ベータ機能につき、当日までに修正／変更の可能性もあります）。コントロール通過の都度ボタンを押すことで通過時刻の記録ができますので、上記のようなりザルト確認が非常に楽になりました。とはいえ現物に勝る証拠はありませんので、引き続きレシート管理はゴール受付まで確実に行っていただきますようお願いいたします。

試走当日は3連休の初日、終日微風で朝晩の若干の冷え込みを除けばベストコンディションといってもいい天候でした。試走で悪天候に晒されると本番に臨む皆さんの褌になるという民間信仰もあると聞きますが、そういう点では楽させてもらって申し訳ない気もします。その代わりと言っては何ですが、当日はゴール地点で皆さんのお戻りをスタッフ一同お待ちしております。

